

闘虎

No. 38 Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙
平成26年 春季号



佐々木拓海は個人戦準V

流星光底長蛇を逸す！

風間杯 全国高校選抜レスリング大会

3月27~29日、新潟市体育館で「風間杯全国高校選抜レスリング大会」が行われた。この大会で注目されたのは、「館林高校、優勝なるか?」。2月の関東選抜では、常勝軍団・霞ヶ浦高校を「徳俵」まで追い込んだ館高は、「今度こそ!」と必勝態勢で臨んだ。50kg級・寺田有輝、60kg級・佐々木拓海、66kg級・木村優太が勝ち、先に王手をかける関東と同じパターン。74kg級では9-0まで追い詰めたが、相手の捨て身の投げ技にかかり、84kg級でも大接戦となったが、8-9と微妙な判定で落とし、優勝は「夏」に持ち越された。なお、インターハイの優勝は3度ある館高の、全国選抜での決勝戦進出は、意外にも史上初。個人戦では、60kg級・佐々木拓海が一人気を吐き決勝進出を果たしたが、団体戦・個人戦とも決勝まで無傷で勝ち進み、3日間で実に10試合目となった佐々木は力尽き、第2位となった。

◆発行／群馬県レスリング協会会長 柳川益美 ◆編集／群馬県レスリング協会広報委員会



邑楽ジュニアレスリングクラブは、幼年から中学3年生までの28人で活動しています。練習は、それぞれの人と合った練習ができるように、低学年と幼年、高学年と中学生と分かれています。練習はつらいですが、みんな優しいので励ましてくれたり、アドバイスをしてくれたりします。そのおかげで、試合で入賞や優勝ができます。過去には、全國大会で優勝者もいました。初めて体験に来た子にでも、みんな積極的に優しく接してくれます。

年に1回程度レクなどもやっています。スピリット・ハワイアンズや東京デイズニーランド、少年自然の家でみんなでお泊りしたりもしました。そんな楽しい事が沢山あるレスリングチームです。

最後に、邑楽ジュニアの目標は、クラブから全国大会優勝者、オリンピック出場者を沢山輩出することです。私たちを支えてくれている先生方や保護者に対し、感謝の気持ちを忘れず、夢に向かって一步一歩確実に進んでいきたいです。

■練習日時 午後6時30分～8時30分

■練習場所 邑楽南中体育館道場

クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

第38回

邑楽ジュニアレスリングクラブ

学年別に分かれて練習!
楽しみな年1回のレク!

中野 小6年 清水 星那

スマルジーレスリング

中田 健さん (館林市・63歳)

□この写真は昭和43年8月、私が館林高3年のとき、広島インターハイで広島まで行きました。顧問の森田先生は、メキシコ五輪予選に備え、明大で合宿中のため、引率してくれたのは、副顧問で英語の森先生でした。写真は団体戦で第3位になった記念の写真ですが、これを撮ったことは覚えていません。メンバーは後列左から65kg級小荷田、十69kg級近藤、69kg級田部井、55kg級中村、前列左から61kg級島田、58kg級内田、森先生、市川コチ、そして52kg級



SCHEDULE

■全国中学生レスリング選手権大会

6月7日(土)・8日(日)
茨城県スポーツセンター

■全日本選抜レスリング選手権大会

6月14日(土)・15日(日)
代々木第2体育館

■全国少年少女レスリング選手権大会

7月25日(金)～27日(日)
代々木第1体育館

■インターハイ

8月2日(土)～5日(火)
横須賀アリーナ

■群馬県スポーツ少年団

8月3日(日)
群馬県総合スポーツセンター

金子和(早稲田大) クイーンズ優勝!

ジユニアクイーンズカップ

4月5・6日、駒沢オリンピック公園体育館において「ジユニアクイーンズカップ・レスリング選手権大会」が行われた。昨年は優勝者なしだった県勢女子は奮起し、金子和が決勝戦で、攻守とも堅実なレスリングを見せ優勝。大学初タイトルを獲得した。中学生では、宮原乙葉(O SA)が思い切りのいい攻めを見せ、第3位に食い込むなど、ぐんまクイーン4選手がメダルを獲得した。

入賞者は次のとおり。

【女子ジユニア】 ◇ 48kg級 ③ 大関蘭



次々と接戦を制し、勝負強さを見せた金子和

なでしこJリーグの
レスクイーン

(法政大) ◇ 51kg級 ① 金子和(早稲田大) ◇ 63kg級 ② 鈴木紅夏(東洋大)

【中学生】 ◇ 48kg級 ③ 宮原乙葉(O SA)

5月17日(土)、城沼総合体育館において「館林市民春季レスリング大会」が行われた。最も試合数が多い階級の優勝者に贈られる最優秀選手賞は、中學生の部で木村智洋(館林)、小学生の部で高橋一輝(千代田)が獲得した。

優勝者は次のとおり。

【中学生】 ◇ 42kg級 木村智洋(館林) ◇ 47kg級 宮原乙葉(OSA) ◇ 53kg級 谷津龍斗(邑楽) ◇ 59kg級 山口翔(大間々) ◇ 66kg級 小林奏音(邑楽) ◇ 39kg級 加藤敦史(館林) ◇ 34kg級 高橋聖矢(千代田) ◇ 45kg級 石井亜海(OSA) ◇ 42kg級 佐藤祐士(OSA) ◇ 33kg級 上村朋也(千代田) ◇ 28kg級 石井河文(OSA) ◇ 39kg級 中村亜衣菜(邑楽) ◇ 24kg級 横塚優羽(明和) ◇ 28kg級 松井礼士(OSA) ◇ 20kg級 吉田凱(館林) ◇ 24kg級 高橋黎(邑楽) ◇ 21kg級 小山和哉(邑楽) ◇ 28kg級 古橋侑季(邑)



MVPを獲得した木村智洋(右)と高橋一輝

5月9～11日、館林市民体育館において「第49回群馬県高校総体レスリング競技会」が行われた。団体戦

館林高校29年度優勝!
個人戦でも6階級V!

群馬県高校総体

5月9～11日、館林市民体育館において「第49回群馬県高校総体レスリング競技会」が行われた。団体戦

5月9～11日、館林市民体育館において「第49回群馬県高校総体レスリング競技会」が行われた。団体戦

私が保育園のときに、尊敬する二人の兄(飛翔さん・海渡さん)がやっていたので、楽しそうだなと思い、始めた。レスリングを始めたら、違う学校の友達がたくさんできました。一生懸命練習してきた技が決まり、相手に勝てたときは最高の気分です。思い通りにいかないことが多いので、余計にそう感じます。県内には女子が少ないので、みんながライバルだと思っています。これから目標は、インターハイに出場して、1回でも多く勝つことです。将来の夢は、今は目の前にあることを一生懸命頑張つて、これからも見つけたいと思います。

5月9～11日、館林市民体育館において「第49回群馬県高校総体レスリング競技会」が行われた。団体戦



戸ヶ崎 優香さん(1年)

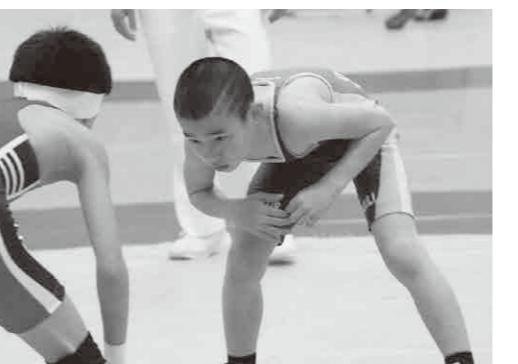
では、館林高校が3年連続29度目の優勝を飾った。個人戦では、グレコローマンスタイルで瀬底ウイリアンが優勝。大泉高校が1階級をもぎ取った。

団体戦の順位と、個人戦の優勝者は次のとおり。

【団体戦】 ①館林 ②太商 ③大泉

④前西

【個人戦・フリー】 ◇ 50kg級 寺田有輝(館林) ◇ 55kg級 萩本龍(館林) ◇ 60kg級 佐々木拓海(館林) ◇ 66kg級 木村優太(館林) ◇ 74kg級 斎藤隼佑(館林) ◇ 84kg級 加藤敦史(館林) ◇ 96kg級 瀬底ウイリアン(大泉) ◇ 120kg級 吉澤瑠依(館林) 【女子】 ◇ 軽量級 今村南穂(太商) ◇ 中量級 鈴木芽衣(太商) ◇ 重量級 増山汐音(西邑楽)



小学生最後の全国大会で銅を獲得した小林颯

城所拓馬と松井礼士が25年度9大会で優勝!
少年少女おおまま大会

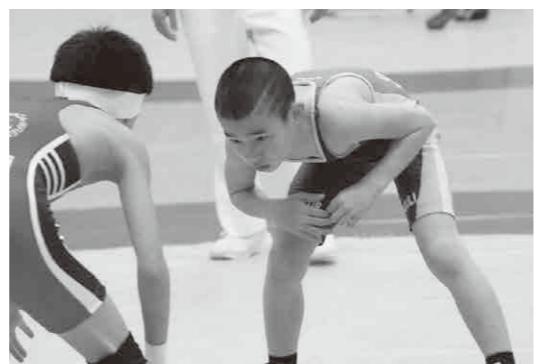
では、館林高校が3年連続29度目の優勝を飾った。個人戦では、グレコローマンスタイルで瀬底ウイリアンが優勝。大泉高校が1階級をもぎ取った。

団体戦の順位と、個人戦の優勝者は次のとおり。

【団体戦】 ①館林 ②太商 ③大泉

④前西

【個人戦・グレコローマン】 ◇ 50kg級 寺田有輝(館林) ◇ 55kg級 萩本(館林) ◇ 60kg級 佐々木拓海(館林) ◇ 66kg級 木村優太(館林) ◇ 74kg級 斎藤隼佑(館林) ◇ 84kg級 加藤敦史(館林) ◇ 96kg級 瀬底ウイリアン(大泉) ◇ 120kg級 吉澤瑠依(館林) 【女子】 ◇ 軽量級 今村南穂(太商) ◇ 中量級 鈴木芽衣(太商) ◇ 重量級 増山汐音(西邑楽)



小学生最後の全国大会で銅を獲得した小林颯

城所拓馬と松井礼士が25年度9大会で優勝!
少年少女おおまま大会

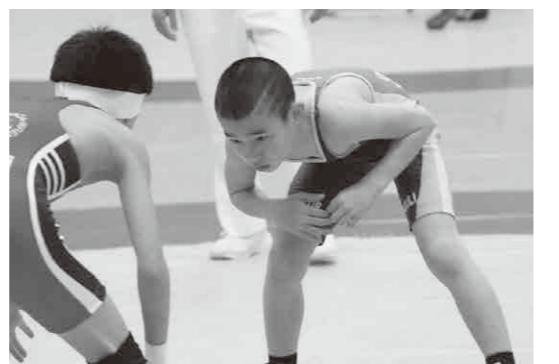
では、館林高校が3年連続29度目の優勝を飾った。個人戦では、グレコローマンスタイルで瀬底ウイリアンが優勝。大泉高校が1階級をもぎ取った。

団体戦の順位と、個人戦の優勝者は次のとおり。

【団体戦】 ①館林 ②太商 ③大泉

④前西

【個人戦・フリー】 ◇ 50kg級 寺田有輝(館林) ◇ 55kg級 萩本(館林) ◇ 60kg級 佐々木拓海(館林) ◇ 66kg級 木村優太(館林) ◇ 74kg級 斎藤隼佑(館林) ◇ 84kg級 加藤敦史(館林) ◇ 96kg級 瀬底ウイリアン(大泉) ◇ 120kg級 吉澤瑠依(館林) 【女子】 ◇ 軽量級 今村南穂(太商) ◇ 中量級 鈴木芽衣(太商) ◇ 重量級 増山汐音(西邑楽)



小学生最後の全国大会で銅を獲得した小林颯

城所拓馬と松井礼士が25年度9大会で優勝!
少年少女おおまま大会

HEROINE'S IN GUNMA



金子和選手
(早稲田大)

私は早生まれの大学3年で、出場選手は全員年下なので、絶対優勝するという気持ちで臨んだ反面、若い子の勢いも警戒していました。決勝では5-1のリードからラスト3秒で投げにかかる5-5になり、相手ベンチが沸いているので、私の負けかなと思いましたが、太田コーチがルールをよく把握していました。世界ジュニア(8/5～10・クロアチア)でも優勝できるように頑張ります。

決勝でクイーン対決!
安里と紅夏は第3位!

JOC日本ジユニア選手権

4月26・27日、横浜文化体育館において「JOC日本ジユニアレスリング選手権大会」が行われた。クイーンズカップで優勝した好調・金

4月26・27日、横浜文化体育館において「JOC日本ジユニアレスリング選手権大会」が行われた。ク